

## 参考資料 目次

- 地震・津波被害想定等検討部会について . . . . . 1
- スロッシングによる溢流量算定に用いた地表面地震データ . . . . . 4
- 堺泉北臨海地区のボーリング調査結果 . . . . . 5
- 大阪府石油コンビナート地域の津波浸水想定・震度分布・液状化可能性 . . . . . 6
- 堺泉北臨海地区の主要工業製品と概略シェア . . . . . 19

## ■地震・津波被害想定等検討部会について

大阪府の石油コンビナート等特別防災区域における地震・津波時の被害想定と防災対策を検討するため、大阪府石油コンビナート等防災本部条例第4条の規定により、大阪府石油コンビナート等防災本部に「地震・津波被害想定等検討部会」を設置(平成24年8月22日)。

□部会長
ムロサキ ヨシテル 室崎 益輝 (神戸大学名誉教授)
□部会員
コシヤマ ケンジ 越山 健治 (関西大学社会安全学部 准教授)
スズキ カズヒコ 鈴木 和彦 (岡山大学大学院自然科学研究科 教授)
タカハシ トモユキ 高橋 智幸 (関西大学社会安全学部 教授)
ハタヤマ ケン 畑山 健 (総務省消防庁消防大学校消防研究センター 主幹研究官)
ミムラ マモル 三村 衛 (京都大学大学院工学研究科 教授)
(50音順)

### 【審議経過】

	開催日	主な検討事項
第1回	平成24年9月11日	1)発生が考えられる被害の特定に関する議論 2)検討すべき被害及び課題、コンビナート防災における留意点等
第2回	平成25年1月7日	1) 検討部会(第1回)の議論の整理 2) 検討すべき発生事象の確認、個別課題の検討について 3) 被害の『連鎖と複合』について
第3回	平成25年4月26日	1) 被害想定について(被害想定の見直し方法) 2) 大阪のコンビナート地域における防災対策の方向性について
第4回	平成25年11月18日	1)防災アセスメント指針を活用した被害想定の見直し状況 2)定性的評価の評価方法案、連鎖と複合のシナリオ案 3) 防災対策の方向性について
第5回	平成26年1月20日	部会検討結果のとりまとめ

## 地震・津波被害想定等検討部会 配付資料

### ○第1回（平成24年9月11日(火)）

- 【資料1】地震・津波被害想定等検討部会の進め方について
- 【資料2】地震・津波被害想定等検討部会の目標
- 【資料3】石油コンビナート等特別防災区域の現状について
- 【資料4】南海トラフ巨大地震に関する被害想定等
- 【資料5-1】石油コンビナート地域における地震・津波により想定される事象
- 【資料5-2】国における検討状況 [Excel ファイル／32KB]
- 【資料6】大阪府石油コンビナート等地域地震・津波被害想定調査
- 【参考資料】会議の公開について

### ○第2回（平成25年1月7日(月)）

- 【資料1】地震・津波被害想定等検討部会の進め方について
- 【資料2】検討部会(第1回)における委員からのご意見とその整理について
- 【資料3】石油コンビナート地域における地震・津波により想定される事象
- 【資料4】大阪府石油コンビナート現況等調査(中間報告)
- 【資料5】検討すべき発生事象の確認及び個別課題の検討について
- 【資料6】「連鎖と複合」の考え方に基づいた被害想定シナリオ案
- 【参考資料1】東日本大震災におけるコンビナート地区の被害とその対応
- 【参考資料2】東日本大震災における仙台製油所の防災活動について
- 【参考資料3】過去の地震による石油コンビナートの被害事例
- 【参考資料4】調査票(各事業者へのアンケート調査様式)

### ○第3回（平成25年4月26日(金)）

- 【資料1】検討部会(第2回)における委員からのご意見とその整理について
- 【資料2】石油コンビナート地域における地震・津波により想定される事象
- 【資料3】「連鎖と複合」の考え方に基づいた被害想定シナリオ案
- 【資料4】石油コンビナートの防災アセスメント指針改訂の概要について
- 【資料5】石油コンビナート地域における個別事象の検討について
- 【資料6】防災対策(減災)の目標設定について
- 【資料7】石油コンビナート等防災体制検討会報告書の概要
- 【資料8】地震・津波被害想定等検討部会の進め方について
- 【参考資料1】大阪府域の津波の浸水分布【南海トラフ巨大地震モデル検討会 第二次報告】  
(平成24年8月29日 中央防災会議公表資料)
- 【参考資料2】地震・津波被害想定等検討部会(第2回)議事録

○第4回（平成25年11月18日(月)）

- 資料1: 検討部会における委員からのご意見とその整理について
- 資料2: 大阪府石油コンビナート地域の津波浸水想定・震度分布・液状化可能性
- 資料3: 危険物タンクの津波による被害想定
- 資料4: 危険物タンクの長周期地震動による被害想定
- 資料5: 短周期地震動に起因する災害のイベントツリー解析
- 資料6: 地震時における災害危険性(リスク)の定性的評価について
- 資料7: 「連鎖と複合」の考え方に基づいた被害想定シナリオ案
- 資料8: 基本目標(方針)案
- 資料9: 各地区の被害想定と主な対策案
- 資料10: 地震・津波被害想定等検討部会の進め方について
- 委員意見資料1: 地震・津波被害想定等検討部会(第4回)に対するご意見【鈴木部会員】
- 委員意見資料2: 地震・津波被害想定等検討部会(第4回)に対するご意見【高橋部会員】
- 参考資料1: 地震・津波被害想定等検討部会(第3回)議事録
- 参考資料2: 危険物タンクの津波被害シミュレーションツール
- 参考資料3: スロッシングによる溢流量の計算

○第5回（平成26年1月20日(月)）

- 資料1: 検討部会における委員からのご意見とその整理について
- 資料2: 地震・津波被害想定等検討部会報告(第一次)(案)
- 資料3: 地震・津波被害想定等検討部会の進め方について

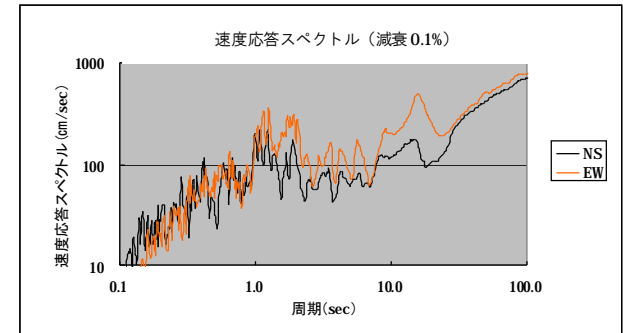
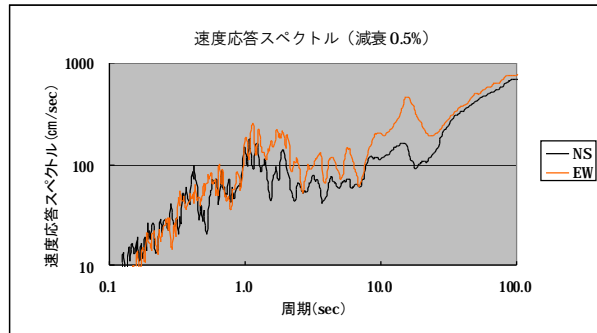
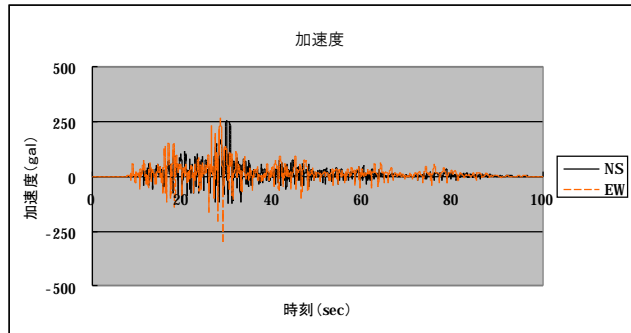
## スロッシングによる溢流量算定に用いた地表面地震データ

長周期地震動によるスロッシング被害の評価は、想定地震の予測波形から得られる速度応答スペクトル（250mメッシュ）をもとに、個々の危険物タンクでのスロッシング波高を求めて溢流量を算出した。以下に、溢流量算定に用いた地表面における地震データの例を示す。

なお、応答スペクトルを計算するときの減衰定数は、評価対象とする危険物タンクの種類により以下のとおり異なる。

- 浮き屋根式タンク（ダブルデッキ）：0.01(1%)
- 浮き屋根式タンク（シングルデッキ）：0.005(0.5%)
- 固定屋根式タンク（内部浮き蓋付き）：0.005(0.5%)
- 固定屋根式タンク：0.001(0.1%)

【大阪北港地区の地震動・速度応答スペクトルの例】



【堺泉北臨海地区の地震動・速度応答スペクトルの例】

